

一般質問通告書

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

令和 2 年 5 月 28 日
東村山市議会議長 様

議席番号 3 番
質問者 藤田まさみ

記

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

3 か月前の 3 月 14 日に提出した一般質問通告書で、新型コロナウイルス感染症対策について多くの質問をさせて頂いた。その後、緊急事態宣言が発令され、3 月定例会では一般質問はなしということになり、私の通告書にご答弁は頂けなかったが、この 3 か月の経緯を踏まえて、改めて現時点で確認しておきたい当市の対策について以下に伺う。

(4) 保育所への支援について

- ② 各施設が得られる利用料等が大幅に減額された場合でも、職員の雇用や施設の維持費等の経費はかかる。今回のことで経営が行き詰まって閉所に追い込まれる施設が出てくるのが懸念される。各施設が安定した運営を維持するための対策は取られたのか。対策について、保育所の形態別に違いがあれば、それも伺う。
- ③ 外出自粛でテレワークが推奨されても、医療関係者などどうしても通勤せざるをえない職種もある。一方で、保育所が閉鎖となれば勤め先から休業補償を認めてもらえたとの声もある。ソーシャルディスタンスを取るよう言われているなかで、幼い子供たちを預かって感染予防にも気を使わないといけない職員さんたちのストレスは大きい。今後、第2波などで同じような緊急事態宣言が出された場合、保育所の開所、閉所に対する市の方針を伺う。
- ④ 市内の保育事業者からはどのような要望が出ているか。それに対してどう対応していくのか伺う。

(5) 久米川駅前のベンチの囲いについて

コロナ禍で市民のストレスも増しているなか、市の景観、特に駅前の風景は市の玄関として重要である。今回、緊急事態宣言で久米川駅南口と北口、新秋津駅前のベンチがフェンスで囲われた。駅前に市民が集まらないような対策を取るのには、感染拡大を防止するのに必要と思われるが、物々しくフェンスで囲われた景観には殺伐とした雰囲気があり、市民から不満の声も聞いている。緊急時の措置とはいえ、駅前で待ち合わせする人も多く、全く腰かける場所がないのも不便だったかと思う。感染防止であれば、ベンチで一席ごとに空けて座らせるように工夫するなど他のやり方が取れなかったのか。またこれに対する市民の反応はどうだったのかを伺う。